



令和5年12月1日

豊川市政記者クラブ加盟社 各位

愛知県陶磁美術館・豊川市桜ヶ丘ミュージアム共催

企画展 AICHI やきもの ざんまい

—愛知県陶磁美術館の名品をあじわいつくす—



染付雪に子犬図花瓶 瀬戸・川本樹吉
明治時代(19世紀)



人面付土器 弥生時代前期～中期



染付詩文四君子文二段重 瀬戸・亀井半二
天保14年(1843)

上記次ページ以降とも画像作品はすべて愛知県陶磁美術館所蔵

古来よりやきものづくりが盛んな愛知県。そこから生まれた名品の数々を、日本屈指のやきもの専門ミュージアム・愛知県陶磁美術館のコレクションから紹介します。

瀬戸焼・常滑焼・萩山焼・御深井焼・笹島焼・犬山焼などの伝統的なものから、洋食器やノベルティ、現代陶芸作品など、豊川にしながら県内全域の古代から現代までの様々なやきものを一堂に観覧できる展覧会で、100件以上展示します。

また関連企画として、ギャラリートークやワークショップ、茶室ミニコンサートを開催します。

記

- 会期 令和5年12月16日(土)～令和6年1月28日(日)
開館時間 午前9時～午後5時
休館日 月曜日・年末年始(12月29日～1月3日)※1月8日成人の日は開館
- 会場 豊川市桜ヶ丘ミュージアム 第1～3展示室
- 入場料 無料



[主な展示作品]

1



瀬戸

「灰釉 蕨手 唐草文 手付 水注」

鎌倉時代（14世紀）

愛知県陶磁美術館 所蔵

北大路魯山人 旧蔵の古瀬戸の名品

模様をスタンプのように押しつける「印花技法」によって、花や蕨手の唐草文など華やかな装飾が施されています。古瀬戸を代表する優品であり、昭和初期には、篆刻や書、陶磁、漆工芸、絵画、料理など様々な分野において独創的な芸術活動を展開した芸術家・北大路魯山人が所蔵していました。

2



犬山

「赤絵 花鳥文 細水指」

江戸時代後期（19世紀）

愛知県陶磁美術館 所蔵

犬山城下に花開いた・犬山焼

犬山焼は宝暦年間（1751～64年）に始まり、尾張地方で唯一本格的に色絵陶器が焼かれた窯として知られています。京焼風の華やかな色絵意匠が特徴です。本品は、花鳥を主体とした窓絵と四つの割花菱の地文に赤玉が描かれた、犬山焼の典型的な呉州赤絵写の作品です。



3



瀬戸・川本 榊吉
「染付雪に子犬図花瓶」

明治時代（19世紀）

愛知県陶磁美術館 所蔵

海外にわたった瀬戸のやきもの、里帰り

青の濃淡のみで雪景色を表現した瀬戸染付の名品です。コロコロとしたかわいい三匹の子犬が雪に戯れる姿が描かれています。

19世紀後半の瀬戸では、国内向けだけでなく多くの輸出用陶磁器を生産していました。川本榊吉は瀬戸で初めて輸出用陶磁器の洋食器を制作しました。

4



テーケー名古屋人形製陶株式会社
ノベルティ「レース人形〈アン王女〉」

平成7年（1995年）

愛知県陶磁美術館 所蔵

細部まで見てほしい レース人形の傑作

瀬戸で生産された陶磁器製のおきものは「瀬戸ノベルティ」と呼ばれ、主に海外へ向けて生産されました。瀬戸ノベルティなど愛知産のやきものは海外でも高い人気を博し、愛知の戦後復興を支える一因となりました。

本作品はテーケー名古屋人形製陶株式会社が制作するレース人形の最高傑作であり、王女が身につける豪華なドレスは、レース部分までやきもので作られています。



5



鈴木五郎 (1941-)

「ロスオリベ土瓶」

平成 15 年 (2003 年)

愛知県陶磁美術館 所蔵

オリベ 伝統と革新

鈴木が 1993 年に手がけ始めた「ロスオリベ」は、これまでとは異なる作者独自の織部焼です。

本作は「古田織部がもし飛行機で外国に行ったら何をつくるか？」という自由な発想のもと制作されており、黒・紫・青・朱・黄・緑・ピンクの顔料を使ったポップな色彩と形状が特徴です。胴部には六箇所窓に鳥、把手には五箇所の渦巻文様が描かれています。

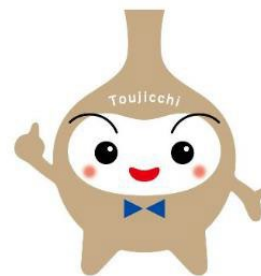
※古田織部 (1543-1615)

戦国時代から江戸時代の大名家茶人。武家の茶の湯を大成し、織部好みの茶器や作庭など後世に大きな影響を与えた。

※広報用の高精細画像につきましては、愛知県陶磁美術館担当までお問い合わせください。

(電話 0561-84-7474)

古代から現代まで、愛知のやきものの魅力が
つまったフルコースをお楽しみください！



愛知県陶磁美術館マスコットキャラクター
とうじっち



関連企画

どなたでも参加できますが、
参加状況によっては入場制限
を設ける場合があります

会期中のイベント(無料)

- ・愛知県陶磁美術館学芸員によるギャラリートーク(展示解説)
愛知のやきものの魅力を楽しく分かりやすく、2回に分けて解説します。
「古代～近世のやきもの編」日時：12月17日(日) 14:00～
「近代～現代のやきもの編」日時：1月28日(日) 14:00～
予約不要 当日会場へ



磁胎蒔絵内染付三鶴文蓋付碗
瀬戸・川本半助 江戸時代末期
～明治時代(19世紀)

- ・ワークショップ 愛知の陶芸家の技を体験しよう！
前田正剛「釉薬で描く」蠟抜き・釉薬の掛分けによる制作体験
日時：1月20日(土) 14:00～ 定員：15名
講師：前田 正剛 氏(陶芸家)
申込日：12月23日(土) 9:00～ 電話または窓口で先着順



唐子雪遊び蓋置 名古屋・正木惣三郎・伊織
江戸時代後期(19世紀)

- ・茶室ミニコンサート「このひとときオカリナの調べを」
日時：12月23日(土) 11:30～、13:30～
奏者：オカリナアンサンブル補欠人(ぼけっと)
予約不要 当日会場へ

【お問合せ先】

豊川市桜ヶ丘ミュージアム(市民部文化振興課) 福田
TEL:0533-85-3775 Eメール:bunka@city.toyokawa.lg.jp